

平成27年4月12日執行

広島市長選挙選挙公報

広島市選挙管理委員会



橋本まさとし

続けていける暮らしを一緒に考えてみませんか？

僕は続けていける暮らしを広島のみなさんと一緒に考えたいという想いと、多種多様な職業の人達が立候補をしやすくなればという想いから広島市長選に立候補をいたしました。

現在 毎日50〜100種類の動植物が絶滅していると言われてます。僕達、人間もその内の1種類です。

僕達、人間の消費活動を数値で表した、エコロジカルフットプリントという言葉があります。

それによると現在日本人は2.4個の地球が必要な生活をしてます。

これでは僕達の暮らしは続けていけないと考えています。

できる限り広島にある資源を有効活用し、第1次産業をバックアップし、未然に災害の予防ができる森林の間伐をし、それらを経済に有効的に組み込んでいく事は重要ではないでしょうか？

8月6日を休日にし広島から、全ての命を傷つける、核兵器、原子力発電所、核利用の廃絶を世界に訴えていきたいです。全ての命の事を考え、自然環境と調和した街作りをしていく事はこれから重要になっていくのではないかと思います。

調和都市へ

世界に誇れる「まち」広島をめざして



松井かずみ

**復興まちづくり
ビジョンの取り組み強化**

昨年8月の豪雨災害の経験をふまえ、行政と住民が一体となった防災・減災のまちづくりを強化します。

**200万都市圏へ
16近隣市町との都市連盟構築**

人口減少という避けては通れない事態を前に『地方創生』と向き合い大胆な施策を展開していきます。

**「循環」を基調の
「平和記念・国際文化都市」**

公共交通を中心とした4つの循環を形成し、ヒト・モノ・カネ・情報の好循環を生み出します。

プロフィール 昭和28年(1953年)1月8日生 広島市東区牛田出身
●広島市立牛田小学校 ●広島市立牛田中学校 ●広島市立基町高等学校 ●京都大学法学部 卒業
■昭和51年(1976年)労働省入省 ■平成元年(1989年)在英国日本大使館一等書記官
■平成14年(2002年)厚生労働省大臣官房総務課長
■平成18年(2006年)厚生労働省大臣官房総括審議官(国際担当)ILO理事(政府代表)
■平成20年(2008年)中央労働委員会事務局長 ■平成23年(2011年4月)第36代広島市長就任 現在に至る



www.matsui.hiroshima.jp

平成27年4月12日執行

広島市長選挙選挙公報

広島市選挙管理委員会

景気と雇用は任せてください！

●財政改革と成長投資・災害復興 ●雇用創出のための企業育成・誘致

プロフィール

1963年1月27日生まれ (52歳)
 1981年 私立開成学園高等学校 卒業
 1985年 東京大学教養学部教養学科 卒業
 野村総合研究所 入社
 1988年 2年間アメリカへ留学
 1990年 ニューヨーク大学経済経営大学院
 卒業 (MBA、MS両修士)
 経営再建、事業提携、民営化の専門家
 野村証券金融研究所設立に参画、論文多数
 1999年 外資系証券会社に移籍
 クレディ・スイス証券投資銀行本部門長
 など要職を歴任後、独立
 2013年 サンフレッチェ広島 社長 就任
 2015年 市長選挙立候補予定のため社長退任

重要課題に関する施策

- ★旧市民球場跡地にコンサートやイベント等もできる多目的スタジアムを建設
- ★安佐市民病院は現地建替えを推進
- ★アストラムラインの延伸・環状線化を再検討
- ★国民健康保険の料率を引き下げ
- ★学童保育の無償継続など子育て世帯を支援
- ★高齢者が孤立しないまちづくりを推進
- ★農業後継者と都市近郊農業を育成
- ★スポーツ特区と生涯スポーツを推進
- ★広島第二空港づくりを検討
- ★国連アジア太平洋本部を誘致



のちのち かわる

皆様とともにがんばります！
明るく、元気で、楽しい広島！

さまざまな経営再建・事業提携・民営化に携わってきた「経営と経済のプロ」としての経験と知識、世界で仕事をしてきた「広い視野と柔軟な考え方」、広島と縁を持つことで深めてきた「広島への愛と感謝」。そのすべてをこれからの広島へ。
市民の皆さまとともに閉塞感を打破し「明るく、元気で、楽しい広島」をつくりたい。そして、4年間で市民の家計所得10%増を実現します。

市民の願いに応える 市政に転換しましょう

市民・業者とともに38年 いつも ぐらし守る運動の先頭に



無所属 かわべ 河辺ふたか

いのちぐらしを輝く「ロシマ」を

ぐらし応援、戦争する国づくり許さない、暴走政治ストップ

いのちぐらしが最優先

- 土砂災害被災者の生活再建、地域の復興を最優先ですすめる
- 障がい者・児の給食費、入院看護費のカットをもとに戻す
- 留守家庭子ども会の無料、高齢者バスフリーを継続
- 国保料金・介護保険料の負担の軽減
- 35人学級を中2・中3まで拡充
- 「子ども医療費助成」を中学校卒業まで無料に
- 公立・民間の保育園の拡充

足もとの経済を応援 ムダな大型開発ストップ

- ムダな高速5号線「二葉山トンネル」、不要不急の広島駅周辺事業などのストップ、見直し
- 生活関連ぐらしに不可欠な公共事業を増やす
- 中小企業振興条例・公契約条例をつくる
- 住宅リフォーム助成制度創設・小規模修繕希望者登録制度を拡充

ヒロシマの声を全世界に

- 核兵器廃絶の早期実現へ、世界の先頭に立つ
- 被爆者援護、黒い雨地域の拡大
- 旧市民球場跡地は平和公園と一体的に整備
- 「カキ船」はドーム前ではなく、他の場所に移転する
- 平和文化都市「ヒロシマ」を内外に発信する
- 上関原発建設に反対、すべての原発を廃炉に

金権・利権政治ストップ 市民の声が生きる広島を

- 8つの行政区の自治、区長の権限を強め、予算配分を増やす
- 安佐市民病院は現在の場所で建て替える

●略歴 1954年生 呉市出身・安佐北区在住 広島民主商工会前事務局長・市民のための市政をつくる会事務局長

平成27年4月12日執行

広島市長選挙選挙公報

広島市選挙管理委員会



荒木みのる（七十二歳）

人類生存の絶対条件である核廃絶の為の考え方を、ヒロシマ・世界の皆さまにお伝えする為に立候補しました。

地球社会建設決議が核廃絶の扉です。この決議が人々を地球市民にして、地球社会の安全を脅かす行為を告発出来る根拠と立場を人々に与えます。

中国政府に軍事基地中止を要請し、日米政府に沖縄の軍事基地撤廃を要請します。この要請は、世界に「軍事なき安全保障」の仕組みを考えさせるでしょう。地球社会建設の始まりです。

貨車に積まれ、ガス室に送られて六〇〇万人が殺されました。「不正義が合法化」され、この合法の下に大量の人々が動員され、この作業が行われました。軍事力が「不正義の合法化」を支えました。今も、世界中で「不正義の合法化」が進行しています。

戦争・空襲・アウシュヴィッツ・原爆……。人類の原罪です。

今も世界には、軍事対立、格差社会、報復の連鎖という世界を壊そうとする三大メカニズムが作動しています。この三大メカニズムの底には、ヒトラーの言葉があります。「自然は残酷である。よって、我々が残酷なのは当然なのである」。生存競争の過酷さを語り、不正義を正当化する言葉です。間違っています。

食物連鎖、寿命、天災も含め、自然は、生命を大きな愛で包んでいます。人間社会も「助け合う」という大きな愛をもっています。三大メカニズムは解消できます。

国際社会は「国家間の過酷な生存競争の場」とされ、人々は「国を守る為」という言葉に対抗できません。「不正義が合法化」され、不正義が横行してきましたし、横行しています。国際社会という仕組みは、必ず、世界を廃墟にします。

核廃絶は闘いです。「自分に勝つか、負けるか」という闘いです。地球市民が「丸腰」になれる勇気を持てば勝てます。私の考えを「現実離れした理想」と片づけられれば負けです。

四十余年間核廃絶を考え続けてきた地球市民

広島市長選挙 投票日 4月12日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

〔なお、南区似島投票区(似島集会所)は午前6時から午後6時まで、南区金輪投票区(金輪島集会所)、佐伯区第二十一投票区(白川集会所)、同区上多田投票区(みどり会館)は、午前7時から午後6時までです。〕

期日前投票

- 3月30日(月)～4月11日(土)
午前8時30分から午後8時まで(土・日曜日も投票できます)
- 投票場所
選挙人名簿登録地の区の区役所、出張所(似島出張所を除く。)
※連絡所ではできません。
- 持っていくもの
「選挙のお知らせ」(裏面の期日前投票宣誓書欄にご記入し、ご持参ください(届いているとき)。なくした場合も投票できます。)

4月12日(日)は、広島市長選挙、広島県議会議員選挙、広島市議会議員選挙の投票日です。

広島市選挙管理委員会

平成27年4月12日執行

広島市長選挙選挙公報

広島市選挙管理委員会

広島市長選挙 投票日 4月12日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

〔なお、南区似島投票区(似島集会所)は午前6時から午後6時まで、
南区金輪投票区(金輪島集会所)、佐伯区第二十一投票区
(白川集会所)、同区上多田投票区(みどり会館)は、
午前7時から午後6時までです。〕

期日前投票

- 3月30日(月)～4月11日(土)
午前8時30分から午後8時まで(土・日曜日も投票できます)
- 投票場所
選挙人名簿登録地の区の区役所、出張所(似島出張所を除く。)
※連絡所ではできません。
- 持っていくもの
「選挙のお知らせ」(裏面の期日前投票宣誓書欄にご記入し、
ご持参ください(届いているとき)。なくした場合も投票できます。)

4月12日(日)は、広島市長選挙、広島県議会議員選挙、
広島市議会議員選挙の投票日です。

広島市選挙管理委員会